

平成21年度

登録左官基幹技能者認定試験問題解答 (60分)

甲信越ブロック

受講番号		氏名	
------	--	----	--

1. 試験時間 60分

2. 問題数 25題 (四肢択一法)

3. 注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子はあけないでください。
- (2) 受講番号と氏名は、問題用紙および解答用紙のそれぞれの所定の欄に必ず記入してください。
- (3) 本冊子は、表紙を含めて9頁です。次に、問題数を確かめてください。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあつた場合には、黙って手を上げて申し出てください。
- (4) 試験開始の合図で始めてください。
- (5) 解答の方法は、次のとおりです。
 - ①正解と思うものを、1～4の番号の中から1つだけ選んで、解答用紙の解答欄にその番号を、黒の鉛筆またはシャープペンシルで記入してください。
 - ②解答を訂正する場合は、訂正する解答を、プラスチック消しゴムできれいに消した後、新しい解答を記入してください。
消し方が不十分な場合は、2つ以上解答したこととなり正解としません。
 - ③受験番号および選択した番号を正しく記入していないものは、採点せず全問題を0点とすることがあります。
- (6) 電子式卓上計算機、携帯電話の計算機能その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
- (7) 試験中、質問があるときは黙って手を上げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
- (8) 答案ができあがったら、監督者の指示に従って提出してください。ただし、試験開始30分以内の場合は、退出できないので、静かに着席しててください。

社団法人 日本左官業組合連合会

以下の問題をよく読み、解答用紙に正解番号を記入しなさい。

問題 1 建設市場の現状と建設技能者の実態に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 建設業界は、バブル経済期に抱えた不良債権の処理のため、企業のリストラクチャリングに取り組む必要がある。
2. ゼネコンや一部の専門工事業者では、自社の直接施工部門を縮小し、外注比率を高める傾向がある。
3. 技能レベルを反映した賃金や処遇の改善は、技能者にとって不利である。
4. 専門工事業は、技能者の賃金のダウンや人材育成にかかる余力を失い、高齢化の問題等の実態があり、優秀な技能者不足が生じている。

問題 2 左官基幹技能者に求められる能力に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 他職の技能者を指揮・監督できるだけの十分な作業能力
2. 未熟練の左官の作業者をレベルアップさせる OJT を行う能力
3. 技術者の示す施工計画等から現場に適した左官の技能面からの施工方法・作業手順・工夫の提案能力
4. 現場をまとめ、体系だった効率的な左官作業を実施するための管理能力

問題 3 左官基幹技能者に必要な資質に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 約束を守ることができる者
2. 政治力のある者
3. 健康である者
4. 理屈を言う前に実行できる者

問題 4 建設工事の請負契約に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 建設工事の請負契約は、工事内容、請負代金の額、工事着手の時期および工事完成の時期等の必要事項を書面に記載し、相互に交付しなければならない。
2. 建設業者は、請け負った建設工事を一括して他人に請け負わせてはならない。
3. 建設業者は、建設工事を一括して請け負ってはならない。
4. 建設業者は、当該建設工事が多数の者が利用する施設または工作物に関する重要な建設工事で政令に定めるものの建設工事の場合は、発注者の書面による承諾を得た場合に限って、一括して請け負っても良い。

問題5 建設工事の請負契約に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 経営状況分析は、登録経営状況分析機関が行い、経営規模等評価は、文部科学大臣が行う。
2. 監理技術者又は主任技術者は、公共性のある施設・工作物又は多数の者が利用する施設・工作物に関する重要な工事で政令で定めるものについては、工事現場ごとに専任でなければならない。
3. 主任技術者及び監理技術者は、建設工事を適正に施工するため、建設工事の施工計画の作成、工程管理、品質管理その他の技術上の管理、施工従事者の技術上の指導監督の職務を誠実に行わなければならない。
4. 公共工事を発注者から直接請け負おうとする建設業者は、経営事項審査を受けなければならない。

問題6 特定建設作業に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 指定地域内で特定建設作業を伴う建設工事を施工しようとする者は、作業開始の7日前までに市町村長に届出なければならない。
2. 騒音規制法における特定建設作業は、空気圧縮機を使用する作業が含まれる。
3. 振動規制法における特定建設作業は、バックホウを使用する作業が含まれる。
4. 市町村長は、指定地域内で行われる特定建設作業に伴って発生する振動または騒音が、規制基準を超えて周辺的生活環境が著しく損なわれると認める場合は、振動または騒音防止の方法の改善などを勧告あるいは命令することができる。

問題7 廃棄物の処理等に関する法律に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 廃棄物の処理等に関する法律は、廃棄物の排出を抑制し、及び廃棄物の適正な分別、保管、収集、運搬、再生、処分等の処理をし、並びに生活環境を清潔にすることにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ることを目的としている。
2. 事業活動に伴い産業廃棄物を生ずる事業者は、産業廃棄物の運搬又は処分を他人に委託する場合には、産業廃棄物の運搬を受託した者に対し、産業廃棄物管理票を交付しなければならない。
3. 事業者は、自らその産業廃棄物の運搬又は処分を行う場合には、事業所で定める産業廃棄物の収集、運搬及び処分を基準に従って、独自に行うことが良い。
4. マニフェスト（産業廃棄物管理票）は、事業者が当該委託に係る産業廃棄物の引渡しと同時に産業廃棄物の運搬を受託した者に対し、産業廃棄物の種類及び数量、運搬又は処分を受託した者の氏名又は名称その他環境省令で定める事項を記載し交付したものである。

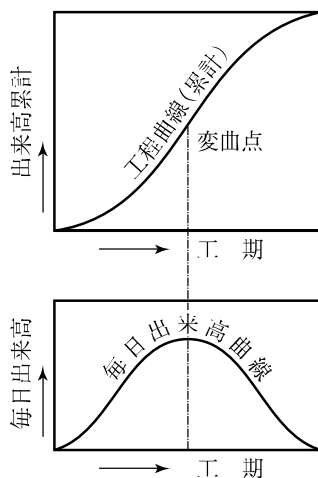
問題8 VE(バリュー・エンジニアリング)活動に関して、最も不適当なものはどれか。

1. VEは、その働き(機能)を果たす多数の手段の中から、最も合理的で、経済的な手段を選びだすことが仕事である。
2. VE活動は、情報や知識の少ないメンバーを集めて、少数かつ個人的な活動として推進しなければならない。
3. VEは、これを企業の中で実施するには、組織的な活動が必要である。
4. VE活動は、価値を評価する要素は、顧客の要求を見極めたり、ライフサイクルの総コストを分析するなど、社内外の、極めて広い範囲にわたる情報が必要である。

問題9 VEをブレインストーミング(BS)の手法を用いて行う場合に関して、最も不適当なものはどれか。

1. BSのメンバーは、専門家、ゼネラリスト等で構成し、他分野の専門家は入れないほうが良い。
2. BSのルールでは、他人の意見を批判しない、量を出すことが優先されることから、安心して誰もが自由にアイデアを述べることができる。
3. BSは、7~8人程度の少人数の集団で、ある人の意見やアイデアに関して他の人たちが連鎖反応を示し、多彩・豊富・独創的な考え方を引き出す働きがある。
4. BSにおけるアイデアや意見に関する連鎖反応は、チーム全体の楽しさや競争心を生み出すことにつながっている。

問題 10 以下に示した工程表の説明に関して、最も不適当なものはどれか。



1. この工程表は、曲線式工程表であり、工事出来高または施工量の累計を縦軸にとり、工期などの単位の目盛を横軸にとって、出来高の進捗状況をグラフ化して示したものである。
2. 毎日出来高は、工事の初期から中期に向かって増加し、中期から終期に向かって減少している。
3. 累計出来高曲線は、変曲点をもつ S 型の曲線となり、この曲線を工程曲線（S カーブ）と呼んでいる。
4. 工事管理の基本 3 条件である工期（早く）、品質（良く）、経済性（安く）をこの工程表に反映させる必要はない。

問題 11 OJT を実施する際に、効果のある指示の出し方に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 命令や指示を与える場合、コンタクトできる人脈や部門を紹介する。
2. 連絡事項等を説明終了後、質問があるかどうか、必ず聞く。
3. 指示するときは、少し離れた位置に呼んで、意思を伝える。
4. 指示を出す際、相手をいい気持ちにさせると良い。

問題 12 企業が社会的に存立するための三要素に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 取締役会
2. 企業の利益
3. 企業の社会的責任
4. 従業員の幸福

問題 13 事業者の四重責任に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 刑事責任
2. 事故責任
3. 行政責任
4. 民事責任

問題 14 災害の発生したときに応急措置の要点に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 災害に直結した設備、機械等の動力は、直ちに停止する。
2. 被災者を救出し応急手当をする。
3. 災害の目撃者の把握に努める。
4. 災害発生現場を直ちに復旧する。

問題 15 施工管理者の原価管理を進める上で、留意すべき項目の中で最も不適当なものはどれか。

1. 割付け等の工夫による歩留まりの向上
2. 周到な準備・段取りによる工期の短縮
3. 安全の確保
4. 仕上施工後の養生

問題 16 施工管理の内容で、最も不適当なものはどれか。

1. 品質管理
2. 環境保全管理
3. 原価管理
4. 工程管理

問題 17 資材購入手続き上、最も不適当なものはどれか。

1. 購入先（メーカーおよび代理店）
2. 購入目標金額（実行予算額）
3. 納期
4. 製品の仕様および機能

問題 18 品質管理の用語に関して、最も不適当なものはどれか。

1. ISO 9000S は、供給者の供給する製品やサービスの質そのものについて保証している。
2. TQC (Total Quality Control、トータル クオリティー コントロール) とは、統合的品質管理、または、全社的品質管理のことである。
3. 品質が良いとは、長さ、重さ、正確さのような特性が、平均とバラツキという数値で捉えられていて、それが規格で与えられ、製造したものがその範囲内に収まっていることである。
4. 顧客満足とは、CS (Customer Satisfaction) で客に満足してもらうために、何をどのように提供していくのかを考え、それを達成するための仕組みを作り上げる活動である。

問題 19 タイル下地に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 現場調合モルタルで軽量骨材を使用する場合は、JASS 15 M-104 に準拠したものとする。
2. 表面仕上げは、金ごて仕上げとする。
3. 既調合モルタルを使用する場合は、CM-2 を用いる。
4. タイル下地は、JASS 15 によるものとする。

問題 20 せっこうボード下地の適用仕様に関して、最も不適当なものはどれか。

1. せっこうラスボード (GB-L) は、厚塗り仕上げに適する。
2. せっこうボード (GB-R) は、薄塗り仕上げに適する。
3. せっこうボードの出隅部分は、ボードの切断面を表面に出すように張る。
4. ボードの取付けの釘の間隔は、100 mm以下とする。

問題 21 仕上塗材の種類および呼び名に関して、最も不適当なものはどれか。

1. 内装セメント系薄付け仕上塗材は、内装薄塗材 C と呼ぶ。
2. 内装消石灰・ドロマイトプラスター系薄付け仕上塗材は、内装薄塗材 L と呼ぶ。
3. 外装合成樹脂エマルジョン系厚付け仕上塗材は、外装厚塗材 E と呼ぶ。
4. 内装せっこう系厚付け仕上塗材は、内装厚塗材 W と呼ぶ。

問題 22 ラス下地の施工に関して、最も不適当なものはどれか。

1. ラスは、質量が 700g/m^2 以上の波形 1 号ラスを使用する。
2. ステープルは、1013J 以上のものを使用する。
3. ラス系下地用既調合軽量セメントモルタルの外壁の防火基準は、厚さ 16 mm 以上とする。
4. 防水紙は、アスファルトフェルト 20 kg/巻の 430g/m^2 を使用する。

問題 23 以下の用語の組み合わせに関して、最も不適当なものはどれか。

1. JIS：日本建築仕上学会規格の略称のこと。
2. JASS：日本建築学会 建築工事標準仕様書の略称で、民間建築工事の品質の確保・向上・合理化を目的として工事別に定められた施工標準が記載されているもの。
3. JAS：農林物資規格法に基づいて定めた農林畜水産品の規格のこと。
4. 公共建築工事標準仕様書：建築物の品質・性能等の確保及び設計図書作成の省力化並びに施工の合理化を図ることを目的とした各省庁統一仕様書のこと。

問題 24 コンクリート表面の処理方法に関して、最も不適当なものはどれか。

設問	処理方法	適用目的	概要	留意点
1.	高圧水洗浄	目粗し、脆弱層の除去	高圧水洗いの吐出圧力50～150 N/mm ² 、吐出圧と運行速度は、コンクリート強度などによる。	必要な粗さを設定でき、作業者によるばらつきが少なく、施工管理が比較的容易。下階への水対策を検討する必要がある。
2.	サンダー掛け	目粗し、脆弱層の除去	ディスクサンダーあるいはカップサンダーによってコンクリート表面を目粗し、水洗いにより表面に付着した粉塵を除去する。	特別な工具を必要とせず、作業は容易。埃や音の発生がある。施工のばらつきが出やすいので見本などを作成し管理する。
3.	ブラシ掛け	清掃、脆弱層の除去	刷毛あるいは左官用ブラシによりコンクリート表面を擦り、塵埃や脆弱層を除去する。	作業は簡単だが、施工管理が曖昧となりやすい。水洗いを併用する。
4.	専用シートによる凹凸処理	コンクリート表面への凹凸付与	ポリエチレンフィルム製専用シートを型枠に取り付け、コンクリート表面への凹凸付与し、それがモルタルに食い込むことにより、はく離を防止する。	専用シートの廃材が発生するため、その処理対策を講じておく必要がある。

問題 25 タイル下地の材料で以下の表の組み合わせに関して、最も不適当なものはどれか。

設問	タイル下地材料	現場調合モルタル		既調合モルタル
		砂モルタル	軽量骨材	
1.	JASS 15	△	○ JASS 15 M-104	CM-2
2.	左官施工法	△	○ JASS 15 M-104	CM-2
3.	JASS 19	△	○	CM-2
4.	公共建築工事標準仕様書	○	○	CM-2